

大会名称: 第19回東北大学バスケットボールリーグ
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学 泉キャンパス体育館
試合区分: No. 31B3 1次リーグ コミッショナー: 佐々木桂二
期 日: 2018(H30)年8月31日(金) 主審: 山田俊
開始時間: 副審: 山本光太郎 佐々木桂祐
終了時間:

東北学院大学 (一部1位)	○ 72	● 64	富士大学 (一部4位)
------------------	----------------	----------------	----------------

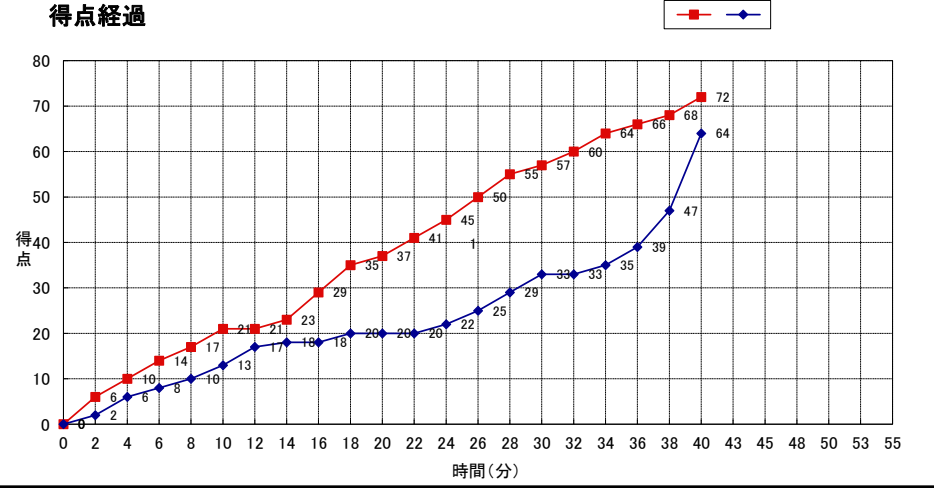
東北学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
35	*	佐藤善亮	16	2	5	4	5	2	2	0	1	6	7	0	5	0	0	
3	*	大藪雄磨	8	2	5	1	5	0	0	3	1	0	1	0	0	0	0	
6		勅使河原拓哉	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	
9		飯田翔也	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11		内川歌夏	6	0	0	3	3	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	
12		久保田烈	7	1	2	2	4	0	0	1	0	4	4	0	3	0	0	
19	*	海沼裕哉	4	0	0	2	6	0	0	3	1	5	6	0	2	0	0	
20		宮野良	6	0	0	3	8	0	0	1	0	3	3	0	1	0	0	
23		長嶺都貴央	3	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
24		齋藤琢	4	0	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	
36		坂本佳太	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
39		津田悠介	0	0	0	0	3	0	0	1	1	2	3	0	1	0	0	
40		長牛翼	4	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	
66	*	佐藤太郎	6	0	2	3	4	0	0	1	1	6	7	0	2	0	0	
81	*	高橋和太	6	0	2	3	6	0	0	1	2	3	5	0	2	0	0	
TEAM 合計			72	6	21	26	51	2	2	17	8	30	38	0	19	0	0	0:00
				28.6%		51.0%		100.0%										

富士大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
35	*	櫻谷公哉	7	1	5	1	4	2	2	3	2	6	8	0	4	0	0	
1		今井湧也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6		葛西尚樹	2	0	0	1	4	0	0	4	2	1	3	0	0	0	0	
7	*	木村恭平	4	0	0	2	9	0	2	1	2	3	5	0	0	0	0	
8		鳴海亮太	29	4	13	5	8	7	11	0	1	1	2	0	1	0	0	
10		加藤大樹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	*	高橋樹	2	0	1	1	3	0	0	0	1	2	3	0	1	0	0	
12		大山アレックスアンソニー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18	*	三浦大和	12	0	5	5	8	2	2	0	2	0	2	0	0	0	0	
24	*	金袋権	8	0	1	2	4	4	4	1	3	9	12	0	0	0	0	
25		松本航	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
26		柏城響	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
42		岩淵偉輝	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
91		蓮休海	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	0	
0		菅原綾真	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
TEAM 合計			64	5	34	17	40	15	21	9	14	22	36	0	9	0	0	0:00
				14.7%		42.5%		71.4%										

得点経過



ゲームレポート

○第1ピリオド。
東北学院大のオフェンスでスタート。ピリオドの中盤から激しいオフェンスとディフェンスを繰り返すが、富士大のほうはやや流れが悪くなってしまいタイムアウトを取った。しかし、その後も東北学院大の猛攻が続いてしまい、富士大は悪い流れを断ち切ることができなかった。21-13、東北学院大のリードで第1ピリオド終了

○第2ピリオド
富士大は、出だし良い流れでスタートし、ミドルシュートを立て続けに決め、少し差を縮める。しかし、東北学院大が連続して得点を重ねていく。富士大はたまたまタイムアウトを取り、ややペースを取り戻したかのように思ったが、東北学院大はセットオフェンスで、また流れを持って行った。37-20、東北学院大のリードで前半終了。

○第3ピリオド
開始から5分、富士大は1回しか点を決めることができていなかった。対して東北学院大は着々と得点を伸ばしていた。富士大はたまたまタイムアウトを取った。富士大の#24が果敢にリバウンドを取りに行き、いい流れに持って行けそうになったが、東北学院大は焦ることなく安定した攻めを見せていた。33-57、東北学院大のリードで最終ピリオドへ。

○第4ピリオド
東北学院大はメンバーを全員チェンジしてのスタートだった。富士大はうまく攻め切ることができず、東北学院大は積極的にトランジションで得点を重ねていった。富士大はタイムアウトを取り、ペースを整え、点数を重ねていき少し差を縮めた。残り1分を切り富士大が粘りを見せ、一気に差を縮めたが、64-72東北学院大が勝利した。

担当者: ()

東北大学バスケットボール連盟

PST: ポイント FG: フィールドゴール F: フォール TO: ターンオーバー MIN: 出場時間
M: 成功 3P: 3ポイントシュート OR: オフェンスリバウンド AS: アシスト S: スター
A: 試投 2P: 2ポイントシュート DR: デフェンスリバウンド ST: スティール OT: 延長
%: シュート率 FT: フリースロー TOT: トータルリバウンド BS: ブロックショット